

生命の力で未来を創る
ーバイオ技術の最前線へ挑戦ー

工学部生命工学科
臨床工学技士養成コース
2025年4月開設

NEW バイオものづくりセンター
2026年4月開設

限界を超える成長がある

OVER THE LIMIT



いのちを解明し、 バイオものづくりで 健康医療の 技術革新をめざす

生命工学科では、医学・生物学・化学・農学・工学の多様な分野を背景とする教員のもと、生命科学・医療・食品などの領域を幅広く学びます。

最先端のバイオテクノロジーとものづくりを融合し、再生医療や培養生産技術の開発にも取り組み、医療の技術革新をめざしています。



医薬品

鎮痛薬/「痛み」や慢性痛、発熱のメカニズム解明と医薬品への応用



食品

機能性食品/老化や炎症、メタボリックシンドロームを抑える食品成分の開発



化粧品
ヘルスケア
製品

模擬毛髪/毛髪セラチンを用いたヘアケア製品の評価、新しい生体計測技術の開発



医療機器
医用電子機器

人工腎臓/人工腎臓の機能評価、細胞シートを用いた人工腹膜の開発、人工血管の開発



細胞培養
機器

バイオリクター/バイオものづくりのための大量培養法、微生物の酵素利用



医療
従事者

いのちのエンジニア/医療機器の高度化・複雑化に対応できる先端的人材へ

選べる履修モデル

将来の目標に応じて選択できる2つの履修モデルを設定しています。

生命科学系

生命科学系モデルでは、遺伝子工学・再生医療・食品などへの応用を意識しながら、生命科学関連分野を学びます。

医工学系

医工学系モデルでは、医療機器、人工臓器などへの応用を意識しながら、工学関連分野を学びます。



臨床工学技士養成コース

工学と医療をつなぐプロフェッショナルになる。 「臨床工学技士養成コース」

2025年4月 開設

同一法人で医療系学部を有する「広島国際大学」との連携で、高度医療機器を用いた実習を提供し、医療技術者としての高度な実践力獲得をサポートします。

臨床工学技士とは？

医療機器の安全管理と有効性維持の担い手として、チーム医療に貢献するメディカルスタッフ（医療技術者）です。医学の進歩とともに高度化する人工心肺装置や人工呼吸器、人工透析装置などの「生命維持管理装置」を操作・保守・点検し、工学と医学の知識と技術で患者の命を守ります。



入学後のコース選択が可能

大学入学後に臨床工学技士の説明を受けた後、1年次後期に受講を選択。生命工学科の幅広い分野を学習しつつ、臨床工学技士もめざせます。（選択後に変更することも可能です）



臨床工学実習室



基礎工学実習室



基礎医学実習室



常翔学園
HiU 広島国際大学
医療技術学科・臨床工学専攻

大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY
生命工学科・臨床工学技士養成コース

バイオものづくりセンター 竣工 Bio-Manufacturing Center

2026年4月、生産実証支援と培養技術者育成を柱とする「バイオものづくりセンター」を新設しました。この施設は、微生物、動植物細胞、酵素などの生体触媒を利用し、人工的に生化学反応を制御・促進して目的となる物質を生産するバイオエコノミーの創出と脱炭素社会の実現をめざしています。

バイオものづくりセンター特設サイト▶

